リスク評価シート

１　危機の概要

（１）想定される危機（選んだリスク）

（２）危機レベル　　　　発生頻度×影響の大きさ（あてはまる数字に○）

|  |
| --- |
| 危機レベルのめやす |
| 発生頻度 | ４（よく起こる） | ３（年に数回） | ２（年に１～２回） | １（めったに起こらない） |
| 影響の大きさ | ４（かなりのダメージ） | ３ | ２ | １（短期で修復可） |

２　危機への対応の評価

（１）発生・影響を抑制する対応（Risk Management）

（２）発生したときの対応（Crisis Management）

（３）対応がうまくいかない

①対応がうまくいかなかったときにはどのようなダメージがあるか。

②対応がうまくいかない原因はどこにあるか。

３　危機への対応を次に生かすために

「学校における危機管理の手引」（三重県教育委員会）を基に作成

リスク評価シート（記入例）

１　危機の概要

（１）想定される危機（選んだリスク）

職員室から離れた場所で部活動を行っている最中に、突然生徒が倒れた。

（２）危機レベル　　　　発生頻度×影響の大きさ（あてはまる数字に○）

|  |
| --- |
| 危機レベルのめやす |
| 発生頻度 | ４（よく起こる） | ３（年に数回） | ２（年に１～２回） | １（めったに起こらない） |
| 影響の大きさ | ４（かなりのダメージ） | ３ | ２ | １（短期で修復可） |

２　危機への対応の評価

（１）発生・影響を抑制する対応（Risk Management）

・部活動を始める前に、生徒の体調を把握する。

・準備運動を十分行うようにする。

・生徒の様子を観察しながら指導し、無理をさせないようにする。（こまめな水分補給など）

（２）発生したときの対応（Crisis Management）

・生徒の状態を把握する。　　　　　　　　　　　　　・保護者へ連絡する。

・職員室へ連絡し、養護教諭や管理職に連絡をする。　・近くにいる教員に呼びかける。

・救急車の誘導や生徒の交通指導をする。　　　　　　・救命措置（ＡＥＤ）を講じる。

（３）対応がうまくいかない

①対応がうまくいかなかったときにはどのようなダメージがあるか。

・生徒の生命に関わる。

②対応がうまくいかない原因はどこにあるか。

・緊急時において、校内での連絡対応のマニュアルがあるが職員に共有されていない。

・ＡＥＤの設置場所が分からない。ＡＥＤの使い方が分からない。

・保護者の緊急連絡先を把握していない。

３　危機への対応を次に生かすために

・緊急時の対応マニュアルを確認し、どう対応するのかシミュレーションをする。

・顧問同士でマニュアルを確認したり、近くで活動している部活動の顧問とも連携が図れるようにしたりする。